

次回 公開講座のご案内

- ◆ 11月19日(土) 14:00～
- ◆ 八尾市立病院 4階 大会議室
- ◆ テーマ **がん治療を支える緩和ケア**

～よりよく生きるために～

- ◆ 演者 小林 啓子 (看護部 看護係長)
蔵 昌宏 (麻酔科 医長)
長谷 圭悟 (薬剤部 係長)
井谷 裕香 (がん相談支援センター 主任技師)

緩和ケアってなに？

早期発見・早期治療を行うことで、「**がんは治る病気**」になっています。しかし、がんになると、からだの痛みや不安などで、様々な苦痛に悩む患者さんやその家族がたくさんおられます。

緩和ケアとは、そんな患者さんやその家族の痛みや悩みを、医師・看護師・臨床心理士等の医療者が、一緒に解決を図るように行う活動のことです。八尾市立病院では「**緩和ケアチーム**」を結成し、活動しています。チームの合言葉は、「**がんなどで苦しむ患者さんを1人でも少なくしよう！**」です。

今回お話をさせていただくのは、緩和ケアチームで活動しているメンバーです。

緩和ケアと聞いて、「終末期のケア」というイメージがありませんか？それは、以前の考え方で、今は「**がんと診断された早期の段階**」から行う「**よりよく生きるためのケア**」にとらえられています。

次回の講座では、そんな緩和ケアの考え方から、緩和ケアで行われる活動を知っていただけるようなお話を用意しています。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。

緩和ケアチームメンバー一同

【お話内容(予定)】

- | | |
|-----------------|------------|
| ①緩和ケアについてのお話 | :小林啓子看護師から |
| ②がんの痛みを早く取れるお話 | :蔵昌宏麻酔科医から |
| ③がんの痛みに効くお薬のお話 | :長谷圭悟薬剤師から |
| ④がん患者さんの生活支援のお話 | :井谷裕香MSWから |

お申込み・お問合わせ 八尾市立病院・八尾医療PFI
Tel.072-922-0881

入場料無料(定員100名)
お電話にてご予約下さい!